

Vacation Rental Market Report

データ提供

メトロエンジン株式会社

メトロデータ

<https://metroengines.jp/>

03-6453-8782

2016/12/29

お問い合わせ

民泊専門メディア Airstair

<http://airstair.jp/>

03-6667-5441

民泊専門メディア Airstair が東京の民泊市場の最新動向を発表 [東京民泊マーケットレポート 2016]

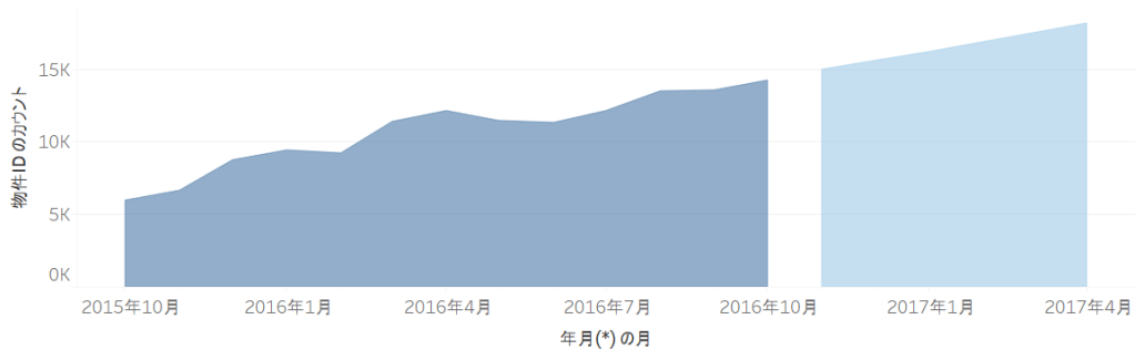
12月29日、民泊専門メディアのAirstairは、東京の民泊市場の最新動向「東京民泊マーケット市場レポート 2016」を発表した。2016年は民泊物件数が爆発的に増加し、稼働率は閑散期の1月に特に落ち込んだが、2月以降は巻き返し4月や7月には平均稼働率75%を超え供給量の増加にもかかわらず高い稼働率を出したことがメトロデータで明らかになった。

東京の民泊物件数は、1年で2倍に

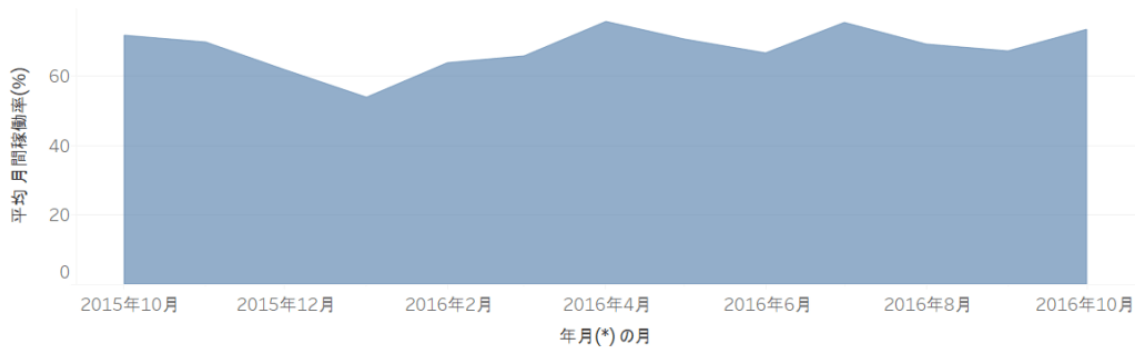
2015年10月に5,942室であった民泊物件数は、2016年10月に14,252室に達し約2倍の規模に増加したことが明らかになった。民泊物件数は稼働率が落ち込む1月をピークに一時的に純減したが、桜シーズンの3月には物件数は再度増加に転じた。4月には旅館業法の運用緩和や民泊新制度に関するニュースが増加したことで様子見ムードが広がり5月には再度純減に転じたが、繁忙期の7月以降はさらに物件数を伸ばした。

Airbnbは、同社サービスを利用した訪日外国人数が2016年1～10月の累計で300万人を超えたことを発表。10月末で訪日外国人観光客の数は2000万人を突破しており、約10%が同社のサービスを使って日本に滞在していたことが明らかになったばかりだ。東京の民泊物件数は1年で2倍に増えたが、稼働率や収益額は横ばいにとどまっており供給量に応じて需要も増えている状況が伺える。物件数は今後も増加することが予想されこのペースで成長を続けると2017年4月には18,000室を超える見通しだ。

東京_物件数_全体



東京_稼働率

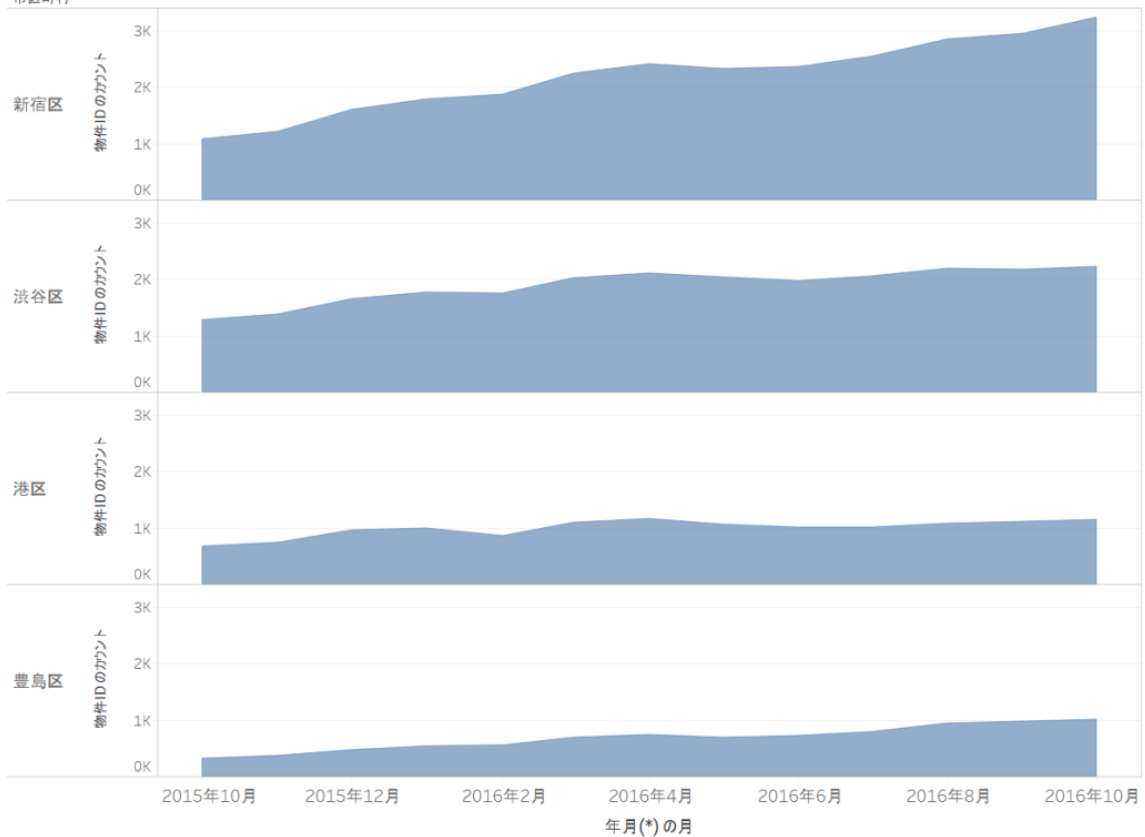


新宿の民泊物件数は3倍に

東京の民泊物件数は全体的に増えているが、増加率でみるとエリア別に大きな違いがあることがわかった。特に増加率が高かった新宿では、2015年10月に1,082室であった物件数は、2016年10月に3,235室に達し約3倍の規模に増加したことが明らかになった。豊島区でも320室だった物件数が1年で1,000室に達した。一方で、新宿と同様に民泊の人気エリアと言われていた渋谷区や港区では2倍程度と小幅な増加にとどまった。

東京_物件数_主要3区

市区町村



民泊専門メディア Airstair について

民泊関連事業者向けの情報提供に特化した日本最大級の民泊専門メディア。

【Recreator 合同会社の概要】

- (1)代表者：相馬 翔
- (2)設立年月：2015年07月24日

メトロデータについて

民泊運営の自動化をサポートする民泊ホスト向けクラウド運営ツール「民泊ダッシュボード」等を提供。

【メトロエンジン株式会社の概要】

- (1)代表者：代表取締役 CEO 田中 良介
- (2)本店所在地：東京都港区麻布台 1-11-3 麻布台第一ビル 3F
- (3)設立年月：2016年10月31日